

自転車の交通事故の現状

1 兵庫県下の交通事故情勢

(1) 令和3年中の交通事故発生状況

年	区分	人身事故件数	死者	傷者	
				重傷	
令和3年		16,929	114	20,043	1,175
令和2年		17,352	110	20,489	1,224
増減数		-423	4	-446	-49
増減率		-2.4	3.6	-2.2	-4

【交通事故死者】114人（前年対比+4人）

【人身事故件数】16,929件（前年対比-423件）

【年齢別死者】高齢者の占める割合63.2%（死者114人中、高齢者72人）

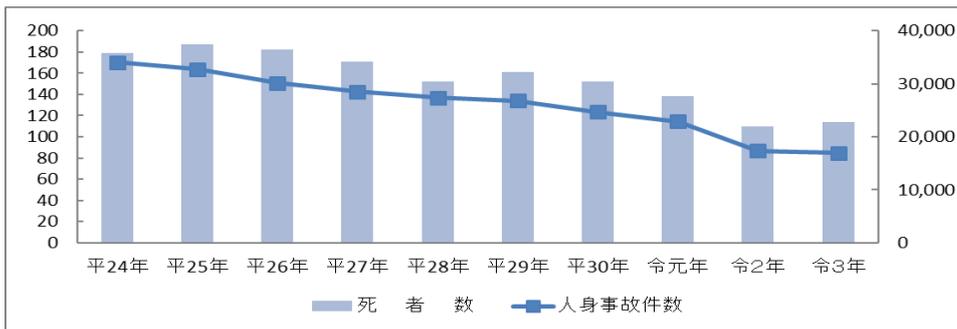
【時間別死者】18～20時21人（+3人）が最多

次いで16～18時17人（+10人）、12～14時14人（+8人）、

14～16時10人（±0人）、6～8時9人（±0人）の順

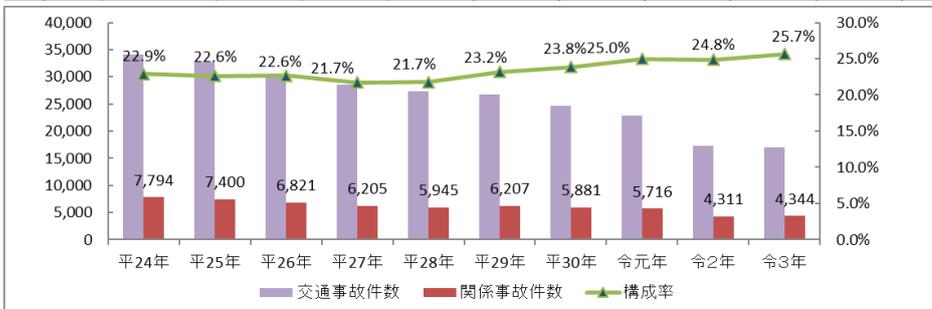
(2) 過去10年の死者数と人身事故件数の推移

区分	年別										増減数
	平24年	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平30年	令元年	令2年	令3年	
人身事故件数	34,056	32,734	30,118	28,542	27,340	26,791	24,667	22,896	17,352	16,929	-423
死者数	179	187	182	171	152	161	152	138	110	114	4
傷者数	42,073	40,273	36,894	35,203	33,397	32,878	29,945	27,501	20,489	20,043	-446



2 自転車関係事故の発生状況

区分	年別										増減数	
	平24年	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平30年	令元年	令2年	令3年		
交通事故件数	34,056	32,734	30,118	28,542	27,340	26,791	24,667	22,896	17,352	16,929	-423	
自転車関係事故	関係事故件数	7,794	7,400	6,821	6,205	5,945	6,207	5,881	5,716	4,311	4,344	33
	構成率	22.9%	22.6%	22.6%	21.7%	21.7%	23.2%	23.8%	25.0%	24.8%	25.7%	-
自乗 転用 車中	死者	23	23	25	30	30	22	13	25	23	12	-11
	傷者	7,754	7,359	6,739	6,087	5,800	6,138	5,799	5,614	4,210	4,211	1
	計	7,777	7,382	6,764	6,117	5,830	6,160	5,812	5,639	4,233	4,223	-10



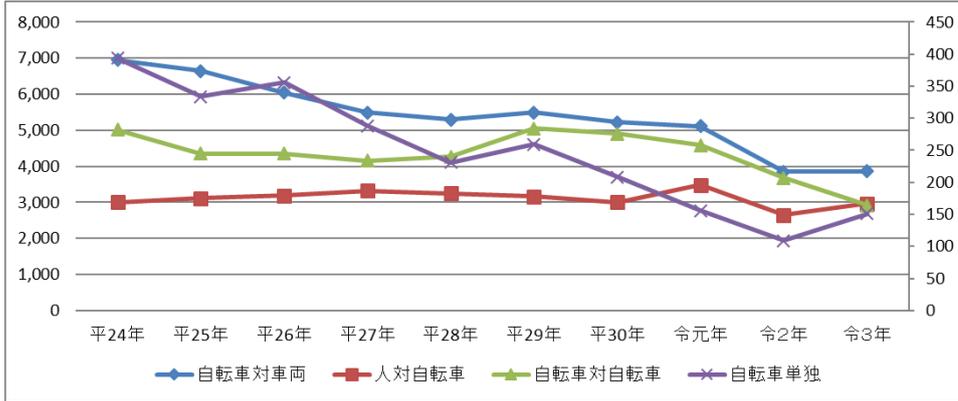
令和3年中の自転車関係事故は4,344件（前年対比+33件）で増加しており、全人身事故の25.7%を占めている。

また、交通事故件数は年々減少しているものの、自転車関係事故件数は各年も全人身事故の20%以上を占めている。

3 自転車関係事故の類型別発生状況

(1) 事故類型

区分		年別										
		平24年	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平30年	令元年	令2年	令3年	増減数
事故 類 型 件 数	合計(件)	7,794	7,400	6,821	6,205	5,945	6,207	5,881	5,716	4,311	4,344	33
	人対自転車	169	175	179	187	183	178	169	196	149	167	18
	構成率	2.2%	2.4%	2.6%	3.0%	3.1%	2.9%	2.9%	3.4%	3.5%	3.8%	-
	自転車対車両	6,949	6,646	6,041	5,496	5,291	5,486	5,228	5,106	3,846	3,862	16
	構成率	89.2%	89.8%	88.6%	88.6%	89.0%	88.4%	88.9%	89.3%	89.2%	88.9%	-
	自転車対自転車	282	245	245	234	240	284	276	258	207	164	-43
	構成率	3.6%	3.3%	3.6%	3.8%	4.0%	4.6%	4.7%	4.5%	4.8%	3.8%	-
	自転車単独	394	334	356	288	231	259	208	156	109	151	42
	構成率	5.1%	4.5%	5.2%	4.6%	3.9%	4.2%	3.5%	2.7%	2.5%	3.5%	-
	列車	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
構成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	-	



令和3年中の自転車に関係する交通事故4,344件のうち、対車両の交通事故が3,862件(88.9%)で最も多い。

(2) 自転車対車両(自転車対自転車を含む)の交通事故状況

区分		年別										
		平24年	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平30年	令元年	令2年	令3年	増減数
自転車対車両件数 (自転車対自転車を含む)		7,231	6,891	6,286	5,730	5,531	5,770	5,504	5,364	4,053	4,026	-27
出会い頭		4,453	4,177	3,810	3,429	3,285	3,496	3,236	3,186	2,353	2,387	34
構成率		61.6%	60.6%	60.6%	59.8%	59.4%	60.6%	58.8%	59.4%	58.1%	59.3%	-
右左折時		1,685	1,621	1,461	1,481	1,464	1,427	1,413	1,385	1,065	1,094	29
その他(正面衝突・追突等)		1,093	1,093	1,015	820	782	847	855	793	635	545	-90

令和3年中の自転車対車両(自転車対自転車を含む)の交通事故4,026件のうち、出会い頭の交通事故が59.3%を占め、交差点での事故が多く発生している。

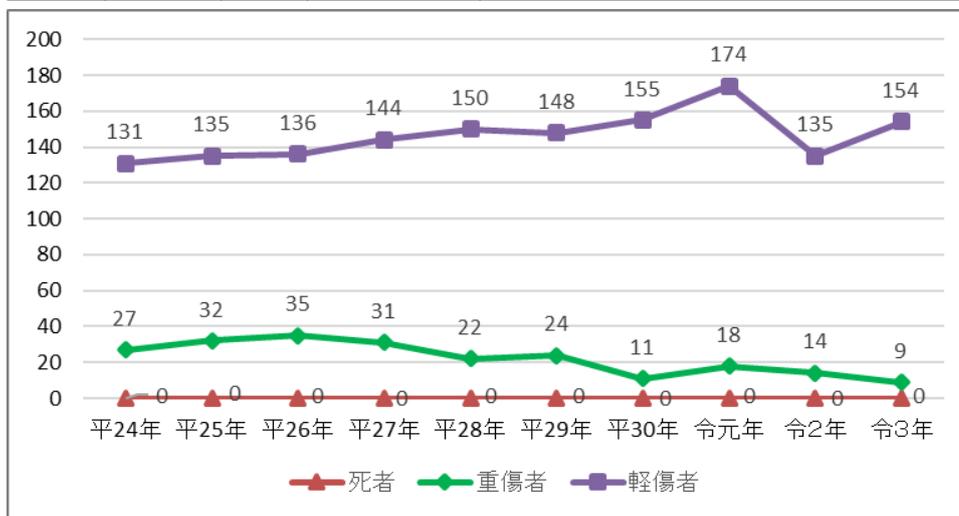
(3) 人対自転車の交通事故発生状況

区分		年別										
		平24年	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平30年	令元年	令2年	令3年	増減数
自転車関係事故件数		7,794	7,400	6,821	6,205	5,945	6,207	5,881	5,716	4,311	4,344	33
自転車乗用中死傷者		7,777	7,382	6,764	6,117	5,830	6,160	5,812	5,639	4,233	4,223	-10
人対自転車の事故件数		169	175	179	187	183	178	169	196	149	167	18
自転車関係事故に占める構成率		2.2%	2.4%	2.6%	3.0%	3.1%	2.9%	2.9%	3.4%	3.5%	3.8%	-

令和3年中の人対自転車の交通事故は、167件(前年対比+18件)であり、過去10年を比較すると、構成率はほぼ横ばいで推移している。

① 人対自転車の交通事故による歩行者の死傷状況

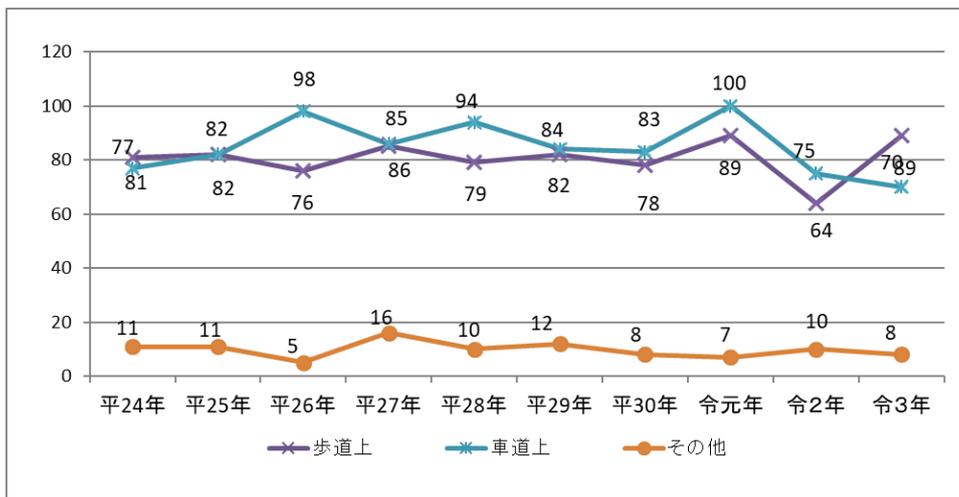
区分		年別										増減数
		平24年	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平30年	令元年	令2年	令3年	
人対自転車の死傷者	計	177	185	184	190	193	184	178	205	160	172	12
	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	重傷者	27	32	35	31	22	24	11	18	14	9	-5
	軽傷者	131	135	136	144	150	148	155	174	135	154	19



令和3年中の人対自転車の交通事故による歩行者の負傷者は163人で、そのうちの9人(5.5%)が重傷、154人(94.5%)が軽傷となっている。

② 人対自転車の交通事故の衝突地点

区分		年別										増減数
		平24年	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平30年	令元年	令2年	令3年	
人対自転車の事故件数		169	175	179	187	183	178	169	196	149	167	18
衝突地点	歩道上	81	82	76	85	79	82	78	89	64	89	25
	構成率	47.9%	46.9%	42.5%	45.5%	43.2%	46.1%	46.2%	45.4%	43.0%	53.3%	-
車道上		77	82	98	86	94	84	83	83	100	75	70
その他		11	11	5	16	10	12	8	7	10	8	-2

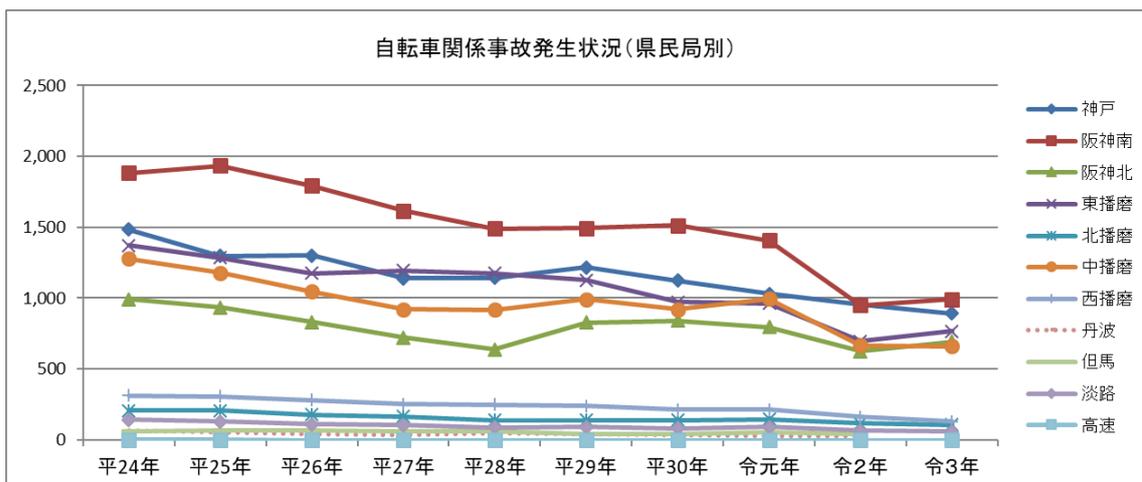


令和3年中の人対自転車の交通事故167件のうち、歩道上での衝突が89件(53.3%)となっており、半数以上が歩道上での衝突事故である。

4 自転車関係事故の地域別発生状況

(1) 県民局別発生状況

年別	平24年	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平30年	令元年	令2年	令3年	増減数
県民局別											
合計	7,794	7,400	6,821	6,205	5,945	6,207	5,881	5,716	4,311	4,344	33
神戸県民センター	1,483	1,299	1,300	1,139	1,144	1,216	1,123	1,029	958	892	-66
阪神南県民センター	1,882	1,935	1,792	1,616	1,491	1,494	1,513	1,407	949	991	42
阪神北県民局	992	935	832	720	637	828	842	795	625	691	66
東播磨県民局	1,372	1,286	1,175	1,196	1,174	1,126	974	963	696	767	71
北播磨県民局	207	208	178	163	140	140	138	145	117	106	-11
中播磨県民センター	1,277	1,178	1,045	920	917	992	922	996	668	660	-8
西播磨県民局	312	305	280	253	248	240	212	212	162	130	-32
丹波県民局	64	56	40	35	50	39	35	27	30	18	-12
但馬県民局	63	69	69	59	58	41	41	53	42	30	-12
淡路県民局	141	128	110	104	86	91	81	89	64	59	-5
高速道路	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0



令和3年中の自転車関係事故のうち、阪神南地域が最も多く、次いで神戸地域、東播磨地域、阪神北地域となっている。

(2) 市区町別発生状況

市区町別	区分	人身事故			自転車乗用中	
		人数	自転車関係事故	構成率	死者	傷者
合計		16,929	4,344	25.7%	12	4,211
神戸	神戸市小計	4,332	892	20.6%	1	848
	東灘区	455	127	27.9%		116
	灘区	368	88	23.9%	1	85
	兵庫区	363	97	26.7%		92
	長田区	359	118	32.9%		113
	須磨区	304	59	19.4%		54
	垂水区	415	45	10.8%		44
	北区	520	42	8.1%		41
	中央区	698	179	25.6%		169
	西区	850	137	16.1%		134
阪神南	尼崎市	1,347	549	40.8%	1	537
	西宮市	970	335	34.5%	3	322
	芦屋市	287	107	37.3%		101
阪神北	伊丹市	676	238	35.2%		235
	宝塚市	434	142	32.7%		137
	川西市	758	249	32.8%		236
	三田市	187	38	20.3%		38
	猪名川町	104	24	23.1%		24
	明石市	935	260	27.8%	1	254
東播磨	加古川市	1,013	315	31.1%	1	309
	高砂市	396	142	35.9%	1	139
	稲美町	137	23	16.8%		23
	播磨町	100	27	27.0%		25
北播磨	西脇市	66	8	12.1%		8
	三木市	281	39	13.9%		40
	小野市	156	20	12.8%	1	18
	加西市	147	22	15.0%		23
	加東市	113	15	13.3%		14
磨	多可町	20	2	10.0%		2

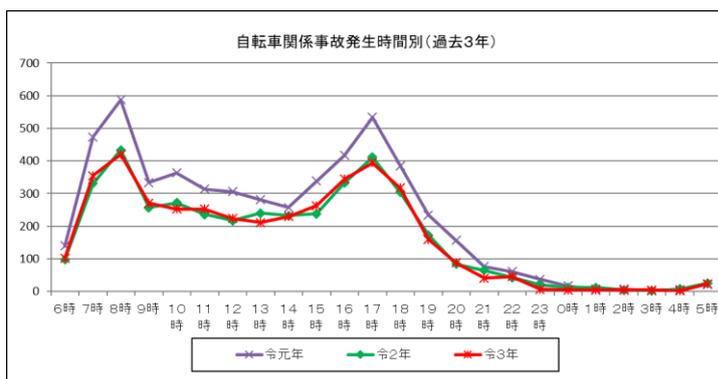
市区町別	区分	人身事故			自転車乗用中	
		人数	自転車関係事故	構成率	死者	傷者
中播磨	姫路市	2,249	636	28.3%		619
	市川町	29	6	20.7%		6
	福崎町	65	14	21.5%		13
西播磨	神河町	18	4	22.2%		4
	相生市	60	14	23.3%		15
	たつの市	282	53	18.8%	1	53
	赤穂市	92	26	28.3%		26
	宍粟市	107	15	14.0%		15
	太子町	126	16	12.7%		16
	上郡町	27	5	18.5%		5
丹波	佐用町	21	1	4.8%	1	
	丹波篠山市	79	8	10.1%		9
但馬	丹波市	100	10	10.0%	1	9
	豊岡市	132	15	11.4%		15
	養父市	54	4	7.4%		4
	朝来市	64	4	6.3%		4
	香美町	35	3	8.6%		3
淡路	新温泉町	30	4	13.3%		4
	洲本市	122	18	14.8%		17
	南あわじ市	104	14	13.5%		14
高速道路等	淡路市	152	27	17.8%		27
	高速道路等	522		0.0%		

全人身事故に占める自転車関係事故の割合は、尼崎市・芦屋市・伊丹市・高砂市が35%以上となっている。

5 自転車関係事故の時間別発生状況

(1) 時間別発生状況

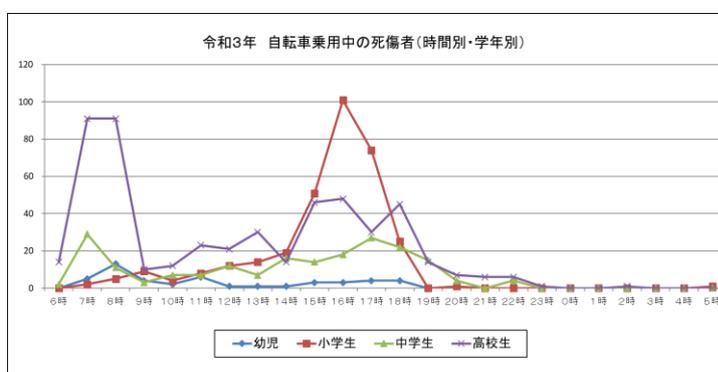
年別		令元年	令2年	令3年	増減数	
時間別	計	4,347	3,298	3,320	22	
	6時	140	98	102	4	
	7時	474	331	355	24	
	8時	587	433	420	-13	
	9時	334	257	271	14	
	10時	364	272	253	-19	
	11時	314	236	253	17	
	12時	306	217	224	7	
	13時	281	240	211	-29	
	14時	257	232	230	-2	
	15時	339	238	263	25	
	16時	417	333	344	11	
	17時	534	411	394	-17	
	時間別	計	1,017	755	706	-49
		18時	386	304	318	14
		19時	234	173	160	-13
		20時	157	84	88	4
21時		77	65	41	-24	
22時		61	43	46	3	
23時		37	20	7	-13	
0時		17	12	5	-7	
1時		8	12	5	-7	
2時		8	5	5	0	
3時		3	3	5	2	
4時		7	8	2	-6	
5時	22	26	24	-2		
合計		5,364	4,053	4,026	-27	



例年、通勤・通学時間帯の8時台、帰宅時間帯の17時台の発生が多い。

(2) 自転車乗用中(子供)の死傷者の時間別・学年別状況

時間別	死傷者						
	幼児	小学生	中学生	高校生	計		
時間別	6時	0	0	2	14	16	
	7時	5	2	29	91	127	
	8時	13	5	11	91	120	
	9時	4	9	3	10	26	
	10時	2	4	7	12	25	
	11時	6	8	7	23	44	
	12時	1	12	12	21	46	
	13時	1	14	7	30	52	
	14時	1	19	16	14	50	
	15時	3	51	14	46	114	
	16時	3	101	18	48	170	
	17時	4	74	27	30	135	
	計	43	299	153	430	925	
	時間別	18時	4	25	22	45	96
		19時	0	0	15	14	29
		20時	1	1	4	7	13
		21時	0	0	0	6	6
22時		0	0	4	6	10	
23時		0	0	0	1	1	
0時		0	0	0	0	0	
1時		0	0	0	0	0	
2時		0	0	0	1	1	
3時		0	0	0	0	0	
4時		0	0	0	0	0	
5時		0	1	0	0	1	
合計	48	326	198	510	1,082		



小学生は15~17時台にかけて、中学生は7時台と17時台、高校生は7~8時台と15時~16時台がそれぞれ多くなっている。

6 ヘルメット着用状況

(1) 自転車乗用中の死者

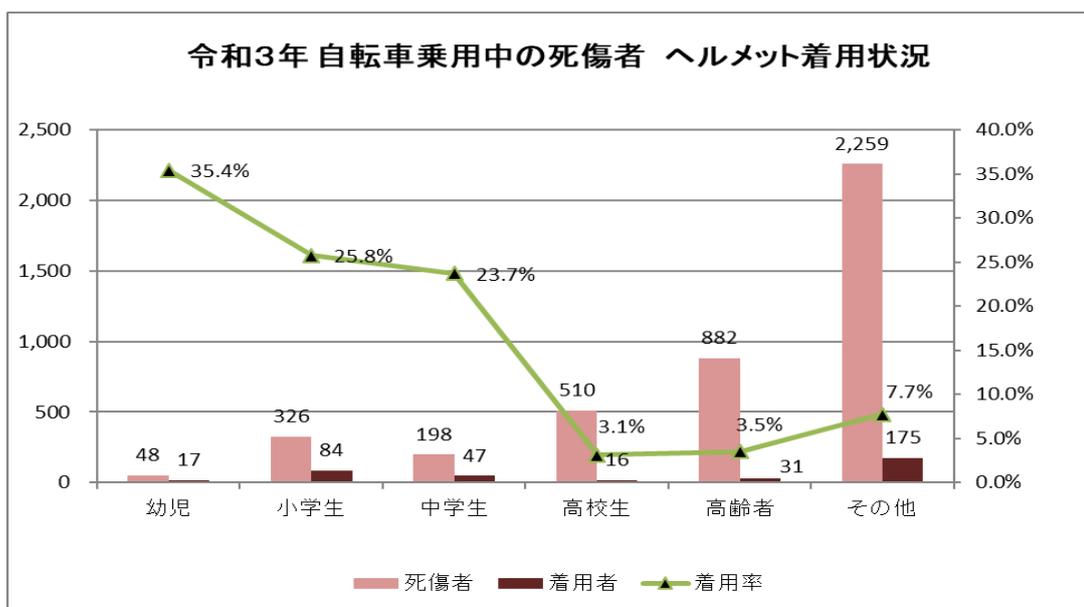
区 分	令和3年							
	幼児	小学生	中学生	高校生	高齢者	その他	合計	
死 者	0	0	1	0	8	3	12	
着 用	0	0	1	0	0	2	3	
	着用率	-	-	1	-	0	66.7%	25.0%
	離脱	0	0	0	0	0	1	1
	離脱なし	0	0	1	0	0	1	2
	離脱不明	0	0	0	0	0	0	0
非着用	0	0	0	0	8	1	9	
着用不明	0	0	0	0	0	0	0	

(2) 自転車乗用中の傷者

区 分	令和3年							
	幼児	小学生	中学生	高校生	高齢者	その他	合計	
傷 者	48	326	197	510	874	2,256	4,211	
着 用	17	84	46	16	31	173	367	
	着用率	35.4%	25.8%	23.4%	3.1%	3.5%	7.7%	8.7%
	離脱	0	2	3	1	1	8	15
	離脱なし	17	82	43	15	30	165	352
	離脱不明	0	0	0	0	0	0	0
非着用	31	242	151	494	843	2,083	3,844	
着用不明	0	0	0	0	0	0	0	

(3) 自転車乗用中の死傷者

区 分	令和3年							
	幼児	小学生	中学生	高校生	高齢者	その他	合計	
死 傷 者	48	326	198	510	882	2,259	4,223	
着 用	17	84	47	16	31	175	370	
	着用率	35.4%	25.8%	23.7%	3.1%	3.5%	7.7%	8.8%
	離脱	0	2	3	1	1	9	16
	離脱なし	17	82	44	15	30	166	354
	離脱不明	0	0	0	0	0	0	0
非着用	31	242	151	494	851	2,084	3,853	
着用不明	0	0	0	0	0	0	0	

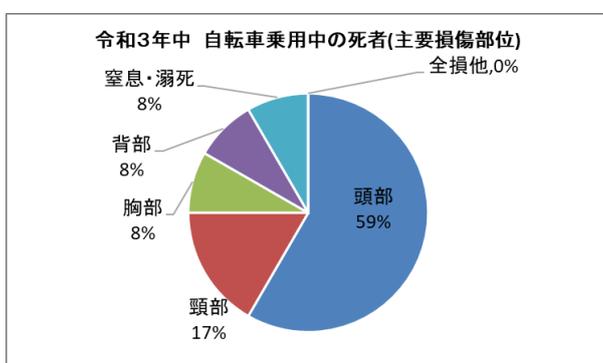


令和3年中の自転車乗用中死傷者4,223人のうち、ヘルメット着用者は370人で着用率は全死傷者の8.8%であった。幼児の着用率は35.4%、小学生は25.8%、中学生は23.7%であった。高校生以上の着用率はいずれも10%に満たなかった。

7 自転車乗用中死傷者の主要損傷部位

(1) 自転車乗用中の死者

区 分	幼児	小学生	中学生	高校生	高齢者	その他	合計
合計	0	0	1	0	8	3	12
全損	0	0	0	0	0	0	0
頭部	0	0	0	0	5	2	7
顔部	0	0	0	0	0	0	0
頸部	0	0	0	0	1	1	2
胸部	0	0	1	0	0	0	1
腹部	0	0	0	0	0	0	0
背部	0	0	0	0	1	0	1
腰部	0	0	0	0	0	0	0
腕部	0	0	0	0	0	0	0
脚部	0	0	0	0	0	0	0
窒息・溺死	0	0	0	0	1	0	1

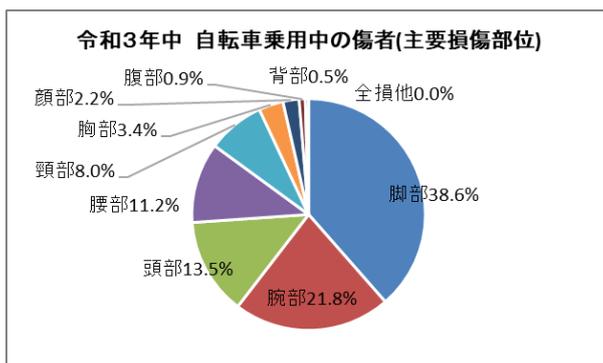


自転車乗用中死者 12 人の主要損傷部位は、頭部が 7 人で全体の 58.3% を占める。

また、死者 12 人のうち高齢者は 8 人 (66.7%) で、主要損傷部位は頭部が 5 人で最も多い。

(2) 自転車乗用中の傷者

区 分	幼児	小学生	中学生	高校生	高齢者	その他	合計
合計	48	326	197	510	874	2,256	4,211
全損	0	0	0	0	0	0	0
頭部	14	50	23	58	189	235	569
顔部	2	18	4	10	20	40	94
頸部	7	15	16	44	54	199	335
胸部	0	4	3	9	52	75	143
腹部	0	4	3	1	9	19	36
背部	0	2	2	3	4	8	19
腰部	1	19	14	46	116	276	472
腕部	13	57	46	119	163	520	918
脚部	11	157	86	220	267	884	1,625
窒息・溺死	0	0	0	0	0	0	0



自転車乗用中傷者 4,211 人の主要損傷部位は、脚部が 1,625 人(38.6%)、腕部が 918 人(21.8%)、頭部 569 人(13.5%)の順になっている

8 自転車乗用中の死傷者の違反

違反別		年別										増減数	
		平24年	平25年	平26年	平27年	平28年	平29年	平30年	令元年	令2年	令3年		
合計		7,777	7,382	6,764	6,117	5,830	6,160	5,812	5,639	4,233	4,223	-10	
小計		6,587	6,393	6,014	5,549	5,083	5,557	5,357	5,150	3,849	3,865	16	
違反あり	信号無視	286	242	197	165	162	161	145	139	86	78	-8	
	通行区分	378	347	308	244	173	147	121	127	105	89	-16	
	横断・転回等	151	180	171	214	135	211	133	173	113	107	-6	
	優先通行妨害	272	221	240	192	156	174	193	169	137	144	7	
	交差点安全進行	2,603	2,574	2,389	2,384	2,268	2,288	2,560	2,083	1,616	1,638	22	
	徐行違反	359	393	450	353	335	590	192	566	380	352	-28	
	一時不停止	641	614	565	488	462	443	485	475	356	367	11	
	自転車通行方法	555	335	100	51	31	21	7	48	77	28	-49	
	違反なし	安全	326	257	285	233	185	202	171	126	91	100	9
		ハンドル操作	44	50	47	42	31	33	18	19	11	21	10
ブレーキ操作		77	51	66	76	76	91	68	55	40	53	13	
前方不注視		337	529	574	452	451	553	644	602	423	474	51	
動静不注視		139	198	255	306	339	302	294	284	165	142	-23	
安全不確認		151	187	134	163	119	144	144	99	95	132	37	
義務	1,074	1,272	1,361	1,272	1,201	1,325	1,339	1,185	825	922	97		
その他	268	215	233	186	160	197	182	185	154	140	-14		
その他の違反	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
違反不明	1,190	989	750	568	747	603	455	489	384	358	-26		

令和3年中の自転車乗用中の死傷者4,223人のうち、3,865人(91.5%)に何らかの交通違反が認められる。

交通違反のうち、「交差点安全進行義務違反(交差点に進入又は通過するとき、車や歩行者に注意し、できる限り安全な速度と方法で進行しなければならない義務)」が1,638人で最も多く42.4%を占めており、次いで「安全運転義務違反(安全不確認、周囲の通行者(車)等の動静確認、ハンドル・ブレーキ操作など運転に必要な装置を確実に操作する義務等)」が922人で23.9%、次いで一時不停止が367人で9.5%を占めている。